



2025年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月15日

上場会社名 株式会社セラク 上場取引所 東
コード番号 6199 URL <http://www.seraku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮崎 龍己
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 小関 智春 (TEL) 03(3227)2321
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第3四半期の連結業績（2024年9月1日～2025年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第3四半期	18,545	12.7	2,009	12.5	2,051	13.7	1,315	14.2
2024年8月期第3四半期	16,450	6.4	1,786	9.1	1,803	△2.2	1,151	△3.6

(注) 包括利益 2025年8月期第3四半期 1,313百万円 (14.3%) 2024年8月期第3四半期 1,148百万円 (△3.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第3四半期	97.61	97.41
2024年8月期第3四半期	83.20	83.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第3四半期	13,666	8,705	63.5
2024年8月期	12,052	7,762	64.2

(参考) 自己資本 2025年8月期第3四半期 8,671百万円 2024年8月期 7,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	13.00	13.00
2025年8月期	—	0.00	—		
2025年8月期（予想）				13.20	13.20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	10.3	2,550	12.1	2,550	10.0	1,720	9.2	127.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年8月期3Q	13,834,400株	2024年8月期	13,833,300株
② 期末自己株式数	2025年8月期3Q	449,670株	2024年8月期	315,770株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年8月期3Q	13,473,730株	2024年8月期3Q	13,839,585株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式付与 ESOP信託口」が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
(販売実績)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果によって緩やかな回復がみられるものの、米国の通商政策の影響や物価上昇が個人消費に及ぼす影響などが景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な景況が続いております。

当社グループが主にサービスを提供する情報産業分野においては、デジタル技術の進展・普及に伴い、あらゆる産業で企業の生産性向上や競争力強化を目的としたIT・DX関連のニーズは高まっており、クラウドを活用したシステムインテグレーションやシステム運用・保守等へのIT投資需要は堅調に推移いたしました。最適なITインフラが企業の経営戦略を支える重要な役割を担うなど、ITサービス・IT人材への需要は拡大している一方、国内のIT人材不足やITスキル向上には大きな課題を有しております。当社グループでは、質の高いITエンジニアの採用・育成に取り組むとともに、事業会社や大手SIerから受注した案件を当社の案件紹介型プラットフォーム（セラクパートナープラットフォーム）上で1,800社超のパートナー企業と共有・連携し、様々なITサービスの提供を行っております。

このような環境の下、良質なエンジニアの育成等によるサービスの価値向上に取り組むほか、ビジネスパートナーリソースの活用も含め、IT・DX領域の社会実装と運用を担う「デジタルインテグレーター」としての事業基盤の整備を行いました。

これらの結果、当社グループの売上高は18,545,511千円（前年同期比12.7%増）、営業利益は2,009,233千円（前年同期比12.5%増）、経常利益は2,051,641千円（前年同期比13.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,315,160千円（前年同期比14.2%増）となりました。

また、事業分野別のセグメント概況は、以下のとおりであります。

① デジタルインテグレーション事業

デジタルインテグレーション事業において、SI（システムインテグレーション）領域ではITインフラソリューションとしてITシステムの構築・運用・保守を手掛けております。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）領域では顧客管理・営業管理システム「Salesforce」や統合人事システム「COMPANY」を中心とするクラウドシステムの導入・運用・定着化支援を手掛けるほか、IoTクラウドサポートセンターにおける24時間365日体制でのクラウドインフラやIoTサービスの運用の提供、法人向けChatGPT導入・活用支援サービス「NewtonX」を取り扱っております。

当第3四半期連結累計期間において、ビジネスパートナーの活用が堅調に推移したことに加え、SI領域では底堅いIT投資需要のもと、エンジニア育成を通じたサービスの拡充と付加価値向上に努めました。また、DX領域では「Salesforce」、「COMPANY」を中心としたクラウドシステムの運用・定着支援が好調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は17,860,031千円（前年同期比13.5%増）、セグメント利益は2,054,783千円（前年同期比14.9%増）となりました。

② みどりクラウド事業

みどりクラウド事業において、ITを用いて農業・畜産・水産のDX化を支援する「みどりクラウド」「ファームクラウド」などのプラットフォームサービス、一次産業をはじめとした各産業分野の個別課題を解決するソリューションサービスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間においては、先行投資として青果流通の現場にバーコードやクラウドシステムなどを用いたデジタル技術を導入する「みどりクラウドらくらく出荷」の拡販に注力した結果、複数JAでの導入と、導入に向けた取り組みが進行しております。

これらの結果、当セグメントの売上高は200,705千円（前年同期比10.1%減）、セグメント損失は78,394千円（前年同期はセグメント損失50,145千円）となりました。

③ 機械設計エンジニアリング事業

機械設計エンジニアリング事業において、連結子会社である株式会社セラクビジネスソリューションズでの3DCAD分野の技術、実験や性能検査などの品質管理に関わる技術、通信建設及び情報通信に関する技術を提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、将来の組織拡大に向けたエンジニアの採用・育成に注力するとともに、高い水準で稼働率を維持しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は576,941千円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益は17,508千円（前年同期比50.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,614,562千円増加し13,666,684千円となりました。これは主に、仕掛品が203,880千円、のれんが19,292千円減少したものの、現金及び預金が839,512千円、土地が613,061千円、繰延税金資産が186,116千円、売掛金及び契約資産が120,486千円、保険積立金が80,788千円増加したことなどによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ671,513千円増加し4,961,020千円となりました。これは主に、賞与引当金が604,994千円、長期借入金が42,893千円、流動負債（その他）が27,210千円減少したものの、未払金が1,235,601千円、未払法人税等が122,645千円増加したことなどによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ943,049千円増加し8,705,663千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,139,432千円、自己株式が222,842千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の業績予想につきましては、2024年10月15日の「2024年8月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,896,690	7,736,203
売掛金及び契約資産	2,740,887	2,861,374
仕掛品	219,097	15,216
原材料	47,055	49,779
その他	183,469	264,187
貸倒引当金	△1,856	△2,723
流動資産合計	10,085,344	10,924,037
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	195,904	223,257
工具、器具及び備品（純額）	55,356	49,266
土地	—	613,061
その他	133,636	7,012
有形固定資産合計	384,897	892,597
無形固定資産		
ソフトウェア	435	166
のれん	124,827	105,534
その他	1,807	1,807
無形固定資産合計	127,070	107,507
投資その他の資産		
投資有価証券	3,496	3,496
繰延税金資産	532,306	718,423
敷金及び保証金	332,158	339,519
保険積立金	465,282	546,071
その他	121,565	139,145
貸倒引当金	—	△4,115
投資その他の資産合計	1,454,809	1,742,540
固定資産合計	1,966,777	2,742,646
資産合計	12,052,121	13,666,684

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	262,363	277,663
1年内返済予定の長期借入金	39,204	33,324
未払金	1,461,721	2,697,322
未払法人税等	441,369	564,014
未払消費税等	385,225	373,384
賞与引当金	1,215,100	610,105
受注損失引当金	468	1,861
その他	318,650	291,440
流動負債合計	4,124,102	4,849,116
固定負債		
長期借入金	45,698	2,805
退職給付に係る負債	91,382	87,196
株式給付引当金	—	18,285
その他	28,325	3,616
固定負債合計	165,405	111,903
負債合計	4,289,507	4,961,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	311,269	311,865
資本剰余金	309,835	334,131
利益剰余金	7,482,934	8,622,367
自己株式	△374,518	△597,361
株主資本合計	7,729,520	8,671,002
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	2,474	618
その他の包括利益累計額合計	2,474	618
新株予約権	30,619	34,042
純資産合計	7,762,614	8,705,663
負債純資産合計	12,052,121	13,666,684

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年5月31日）
売上高	16,450,289	18,545,511
売上原価	12,241,080	13,649,522
売上総利益	4,209,208	4,895,988
販売費及び一般管理費	2,422,475	2,886,755
営業利益	1,786,732	2,009,233
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,215	2,924
助成金収入	13,979	—
不動産賃貸料	—	1,571
保険解約返戻金	—	5,216
補助金収入	—	32,798
その他	3,327	1,672
営業外収益合計	18,522	44,182
営業外費用		
支払利息	701	353
支払手数料	617	1,412
その他	—	7
営業外費用合計	1,319	1,774
経常利益	1,803,935	2,051,641
特別利益		
新株予約権戻入益	3,049	436
特別利益合計	3,049	436
特別損失		
固定資産除却損	89	215
投資有価証券評価損	4,423	—
特別損失合計	4,513	215
税金等調整前四半期純利益	1,802,472	2,051,862
法人税、住民税及び事業税	814,927	921,999
法人税等調整額	△163,939	△185,297
法人税等合計	650,988	736,701
四半期純利益	1,151,483	1,315,160
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,151,483	1,315,160

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
四半期純利益	1,151,483	1,315,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	—
退職給付に係る調整額	△2,742	△1,855
その他の包括利益合計	△2,760	△1,855
四半期包括利益	1,148,722	1,313,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,148,722	1,313,305

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	33,287千円	39,436千円
のれんの償却額	—	19,292千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2023年9月1日 至 2024年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1、2)	四半期連結損益計 算書計上額
	デジタルインテグ レーション	みどりクラウド	機械設計 エンジニア リング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,741,972	223,171	485,145	16,450,289	—	16,450,289
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	77,547	77,547	△77,547	—
計	15,741,972	223,171	562,692	16,527,836	△77,547	16,450,289
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,788,583	△50,145	35,634	1,774,072	12,660	1,786,732

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△77,547千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に関わる重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「デジタルインテグレーション」セグメントにおいて、2024年8月期第3四半期連結会計期間においてAND Think株式会社の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めたことから、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、75,826千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年9月1日 至 2025年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1、2)	四半期連結損益計 算書計上額
	デジタルインテグ レーション	みどりクラウド	機械設計 エンジニア リング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,860,031	200,705	484,774	18,545,511	—	18,545,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	92,167	92,167	△92,167	—
計	17,860,031	200,705	576,941	18,637,678	△92,167	18,545,511
セグメント利益又はセグメン ト損失（△）	2,054,783	△78,394	17,508	1,993,897	15,336	2,009,233

（注）1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額には、セグメント間取引消去△92,167千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に関わる重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

3. 補足情報

（販売実績）

（単位：千円）

区分	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		対前年同期 増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
システムインテグレーション	10,951,053	66.6	12,201,038	65.8	11.4
デジタルトランスフォーメーション	4,790,918	29.1	5,658,992	30.5	18.1
みどりクラウド	223,171	1.4	200,705	1.1	△10.1
機械設計エンジニアリング	485,145	2.9	484,774	2.6	△0.1
計	16,450,289	100.0	18,545,511	100.0	12.7